

実践記録

学校/学年	小学校 / 3年	
教科等：単元名	学級活動：「クラスのマーク“ピーチくん”」	
キーワード	著作権	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	情報社会の倫理 法の理解と遵守 安全への知恵 情報セキュリティ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	b 情報に関する自分や他者の権利を尊重する
	中目標項目番号 中目標項目内容	b2-1 自分の情報や他人の情報を大切にする
授業会場	パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕	
学習の目標	著作権の概念を知る	
使用教材	教材名	事例で学ぶ Net モラル
	製作者	広島教科用図書販売株式会社
	入手先(URL 等)	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶ Net モラル」

展開案

	学習活動	指導 評価
導 入	1 映像クリップを見る。 2 さやかさんの作ったマークをみかさんはどうして使ってしまったか考える	画面に集中させる ワークシートに記入させた後発表させる
展 開	3 自分が作ったマークを勝手に使われたさやかさんの気持ちを考える	一生懸命作ったものが勝手に利用されてしまったさやかさんの悲しさや悔しさが理解できたか。
お わ り	4 著作権について知る 5 感想を書く	著作権の概念を教える 自分の作ったものは保護されることによって、人の作ったものは勝手に使ってはいけないことが法によって定められていることを押さえる。

授業の成果

「HP上にあるキャラクターなどは他人の物であり、勝手にコピーをしてはいけないと思う」ということが感想で出された。人の作ったものは勝手に使ってはいけないということが理解できたと思う。

指導のポイント・留意点

- ・「もし自分がされたらどうか」という視点で考えさせることが大切である。